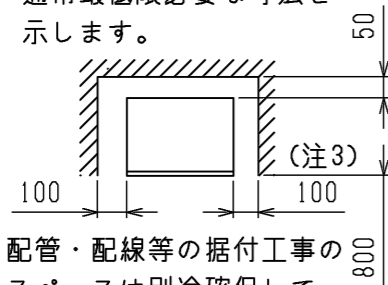
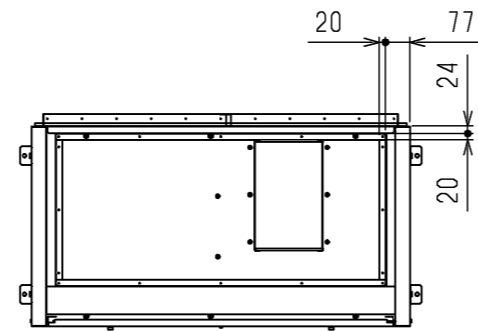


通風・サービススペース

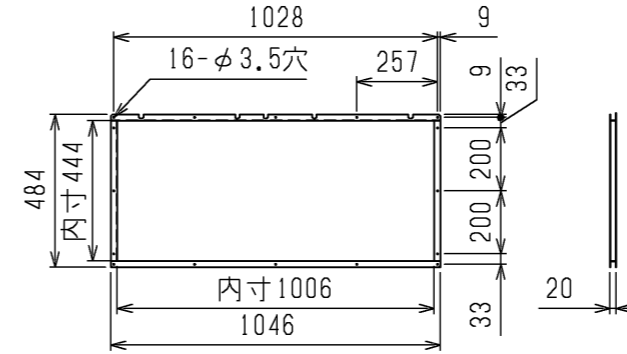
通常最低限必要な寸法を示します。



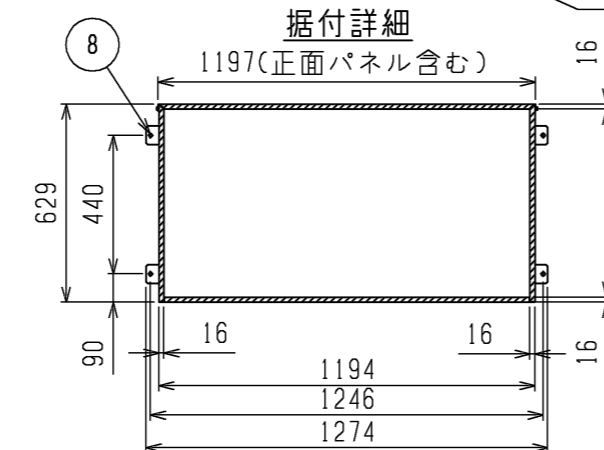
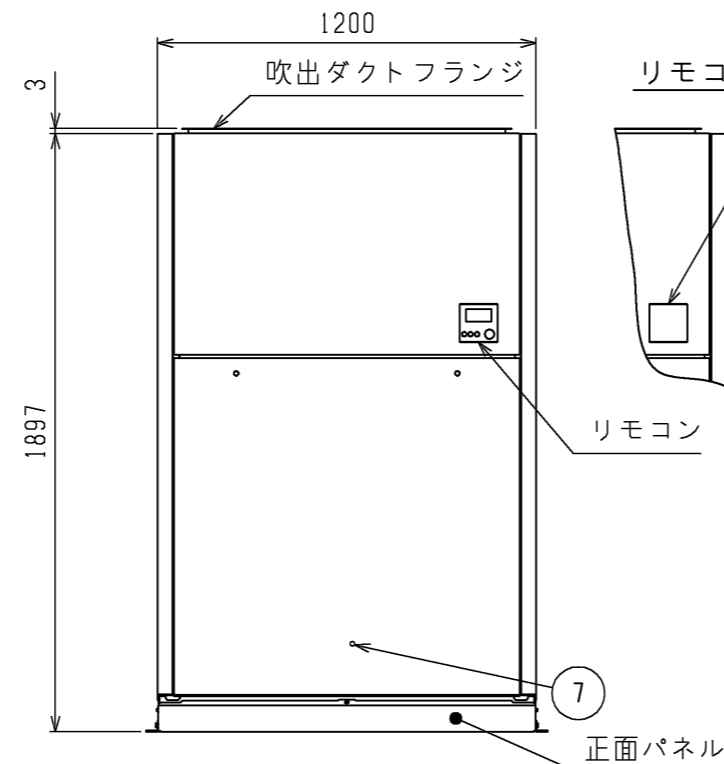
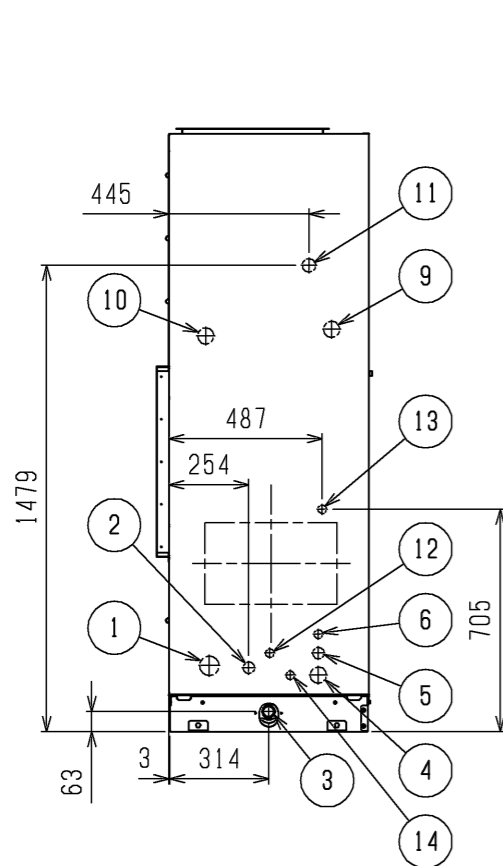
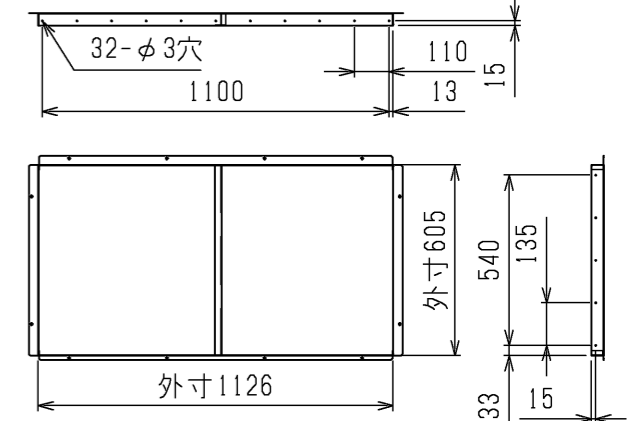
配管・配線等の据付工事のスペースは別途確保してください。



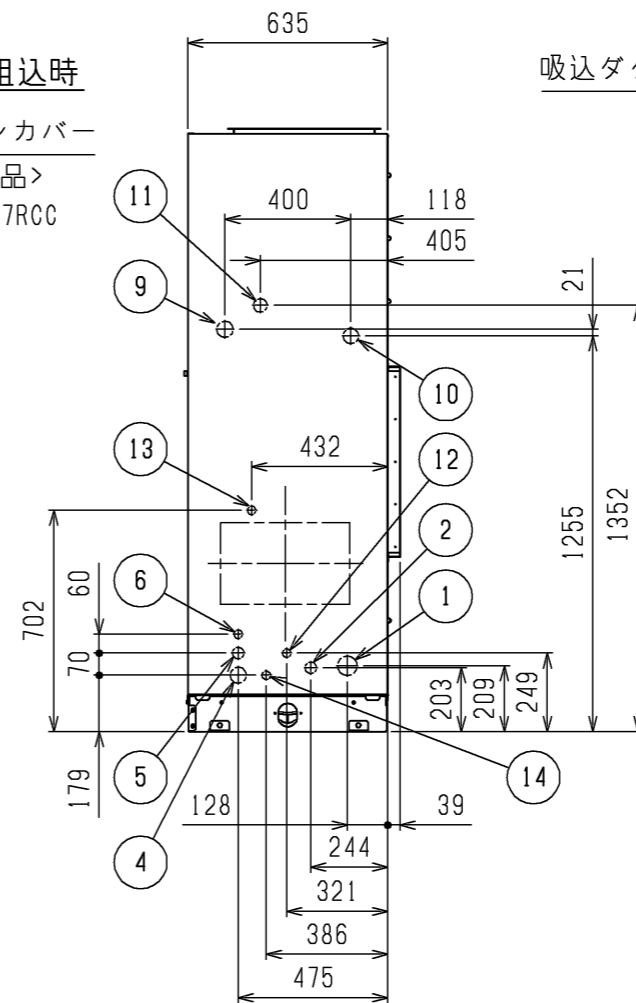
吹出ダクトフランジ



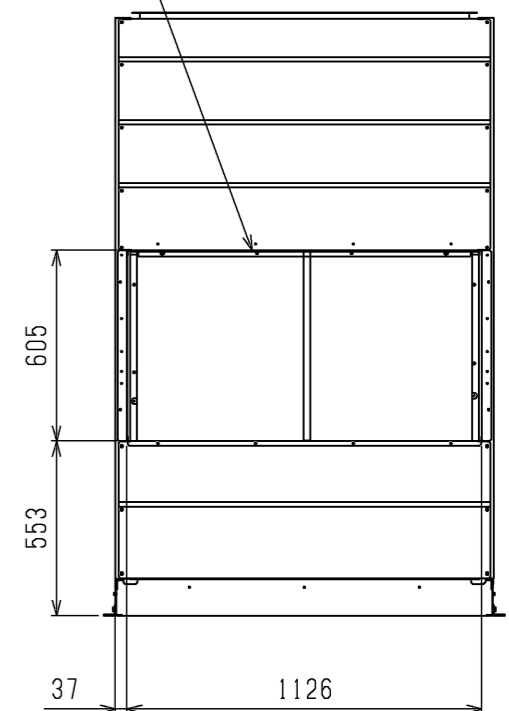
吸込ダクトフランジ



据付け時に受ける必要がある部分を斜線で示しています。



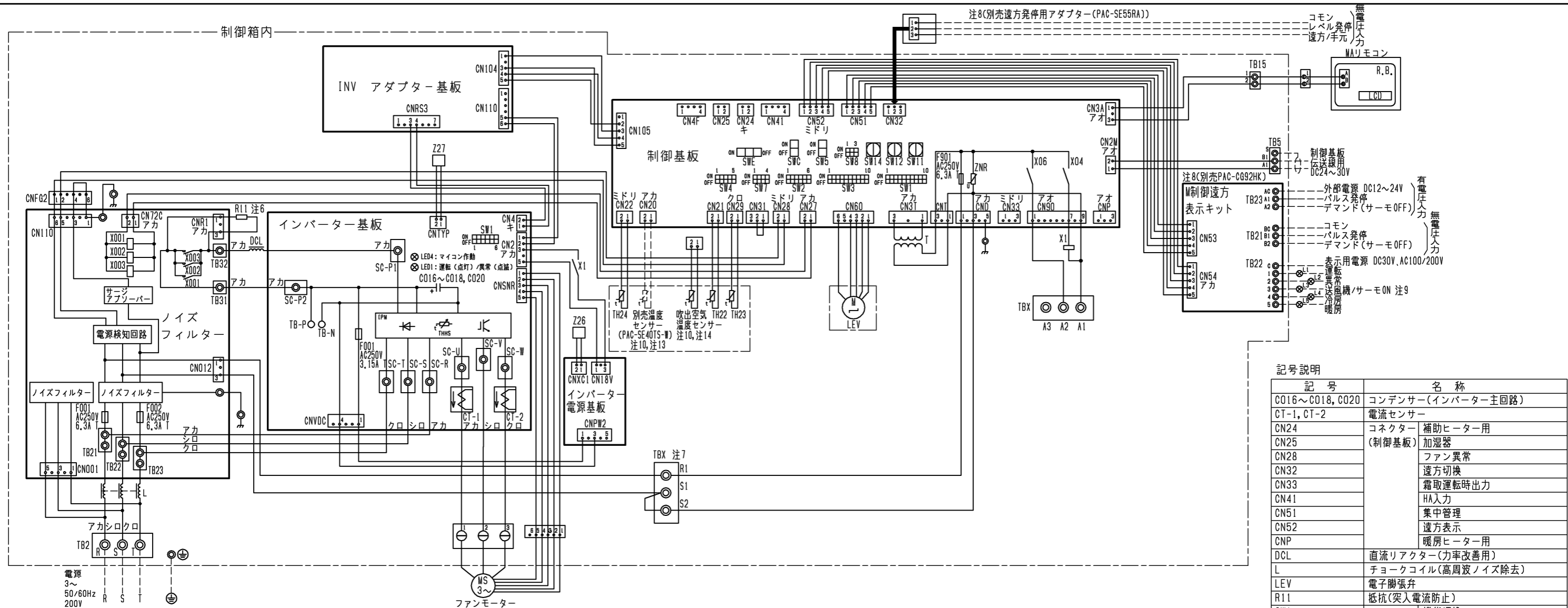
吸込ダクトフランジ



1. 伝送線と電圧200V以上の配線は必ず分けた経路としてください。
2. 設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。
3. 熱交換器の交換など重サービス時にはユニットの移動が必要となります。ユニットの移動ができない場合は両側面に500mmのスペースを確保して施工してください。
4. ドレンパンのドレン管は工場出荷時は左取出しとなっています。右取出しにする場合は、ドレンパンを取外して向きを変更してください。

| NO. | 名称 | NO. | 名称 |
|-----|---------------------------------------|-----|---|
| 1 | 冷媒配管<ガス>・・・φ28,58ろう付 | 8 | 基礎ボルト穴・・・4-φ12 |
| 2 | 冷媒配管<液>・・・P530形:φ12,7・P670形:φ15,88ろう付 | 9 | 蒸気・温水ヒーター配管穴(蒸気入口・温水出口)・・・φ52ロックアウト穴(接続サイズ:Rc1 1/2) |
| 3 | ドレン穴・・・Rp1 | 10 | 蒸気・温水ヒーター配管穴(蒸気出口・温水入口)・・・φ52ロックアウト穴(接続サイズ:Rc1 1/2) |
| 4 | 装置電源穴・・・φ52ロックアウト穴 | 11 | 遠方操作キット配線穴・・・φ43ロックアウト穴 |
| 5 | 電線穴・・・φ37ロックアウト穴 | 12 | 加湿器配管穴・・・φ27ロックアウト穴(ペーパーパン:R1/2, 蒸気スプレー:Rc1/2) |
| 6 | 室内外連絡線穴, 伝送線穴・・・φ27ロックアウト穴 | 13 | 加湿器配管穴・・・φ27ロックアウト穴(水スプレー:R1/2) |
| 7 | アース端子(制御箱内に設置)・・・M5ねじ | 14 | 加湿器配線穴・・・φ27ロックアウト穴(ペーパーパン, 水スプレー, 蒸気スプレー) |

| | | | | | |
|-----------|----------------|-----------------|---|-----------|-------------|
| | 作成日付 ISSUED | 改定日付 REVISED | TITLE | | |
| | 16-09-22 | 22-06-30 | 床置ダクト形室内ユニット外形図 PFAV-P530・670(V)DMJ1-F | | |
| SCALE NTS | 三菱電機株式会社 | | DRW.NO. W KQ94R279 | REV. G | PAGE 1/1 |



- 注1. 図中破線部分は現地工事区分を示します。
 注2. 一点鎖線は制御箱境界を示します。
 注3. ⊙印は端子台、⊖印は中継コネクタ、⊠印は基板差込みコネクタを示します。
 注4. 配線は、内線規程に従って接続してください。
 注5. 電源には必ず漏電遮断器を設けてください。
 注6. ファストン端子はロック機構付き端子です。取り外す際は端子中央のつまみを押しながら取り外してください。取付後は確実にロックがかかっていることを確認してください。
 注7. 緊急停止入力は、端子台TBX(S1-S2間)の短絡線を外して、そこに緊急停止スイッチなどを配線接続してください。

- 注8. 遠方発停用アダプター(PAC-SE55RA)とM制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)は別売部品です。
 ・パルス発停用スイッチ:M制御遠方表示キットに接続してください。
 ・レベル発停用スイッチ:遠方発停用アダプターに接続してください。
 注9. 制御基板のSW1-5を使用用途に応じて設定してください。
 送風機状態出力: SW1-5 OFF(工場出荷時設定)
 サーモON状態出力: SW1-5 ON

- 注10. 現地回路のルームサーモ仕様等を接続してご使用の場合は、CN20に接続する温度センサーは機能いたしません。その場合でも、CN20には別売温度センサー(PAC-SE40TS-W)もしくは吹出温度センサーを接続してください。または制御基板のSW1-1をONにしてください。
 注11. 停電自動復帰させる場合は、制御基板のSW1-9をON(有効)にしてください。標準出荷時は、OFF(無効)となっています。ただし、外部入力のレベル信号が発停している場合は、復帰時の外部信号に従います。
 注12. 各入力の接点は微小電流用(DC12V 1mA以下)を使用してください。
 注13. 室温制御で別売部品の温度センサー(PAC-SE40TS-W)を使用される場合は、部屋の平均的な温度を検知できる場所に取付けてください。
 注14. 吹出温度センサーは室内ユニットの内部に取付けています。コネクタは制御箱内で接続せずに固定していますので、吹出空気温度制御で空調を行う際は、コネクタを制御基板のCN20に接続してください。また制御基板のSW7-2をONにしてください。
 ※吹出空気温度制御する場合は、注13に示す作業は不要となります。

●仕様(M制御遠方表示キット)

| 項目 | 内容 |
|------------------|---|
| 電源 | 室内基板から受電 |
| 据付場所 | 本体制御箱内 |
| 適合入出力伝送線サイズ(信号線) | CV, CVS, CPEVまたはこれらに相当するもの 単線: φ0.65mm~φ1.2mm 燃線: 0.5mm ² ~1.25mm ² |
| 信号線配線距離 | 外部出力: MAX100m 外部入力: MAX100m |
| 室内ユニット接続線 | 10心(5心+5心)5m |
| 接続形態 | 室内基板毎 |

●入力仕様(M制御遠方表示キット、遠方発停用アダプター)

| 機能 | 使用用途 | 信号仕様 |
|----------------|------------------------------------|---|
| パルス発停(注8)(注12) | ON/OFF指令を出すことができます。 | ハルス(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源: DC12V~24V 電流: 約10mA(DC12V時) 200ms以上 200ms以上 (ハルス通電時間) (ハルス間隔) |
| レベル発停(注8)(注12) | ON/OFF指令を出すことができます。 レベル(無電圧a接点) | 遠方/手元 ON OFF リモコン 運転/停止はできません 運転操作ができます レベル ON 運転 運転/停止はできません レベル OFF 停止 運転/停止はできません |
| デマンド(注12) | デマンド指令(サーモOFF)を出すことができます。 | レベル(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源: DC12V~24V 電流: 約10mA(DC12V時) |

●出力仕様(M制御遠方表示キット)

| 機能 | 使用用途 | 信号仕様 |
|---------------|--------------------------|---|
| 運転 | 外部へ運転信号が取り出せます。 | リレーa接点出力 DC30Vまたは AC100V/200V 接点定格電流: 1A 接点最小負荷: 10mA |
| 異常 | 外部へ異常信号が取り出せます。 | |
| 送風機・サーモON(注9) | 外部へ送風機運転・サーモON信号が取り出せます。 | |
| 冷房 | 外部へ冷房信号が取り出せます。 | |
| 暖房 | 外部へ暖房信号が取り出せます。 | |

記号説明

| 記号 | 名称 |
|-----------------|-----------------------|
| CO16~CO18, CO20 | コンデンサ(インバーター主回路) |
| CT-1, CT-2 | 電流センサー |
| CN24 | コネクター 補助ヒーター用 |
| CN25 | (制御基板) 加湿器 |
| CN28 | ファン異常 |
| CN32 | 遠方切換 |
| CN33 | 霜取運転時出力 |
| CN41 | HA入力 |
| CN51 | 集中管理 |
| CN52 | 遠方表示 |
| CNP | 暖房ヒーター用 |
| DCL | 直流リアクター(力率改善用) |
| L | チョークコイル(高周波ノイズ除去) |
| LEV | 電子脚張弁 |
| R11 | 抵抗(突入電流防止) |
| SW1 | スイッチ 機能切換 |
| SW2 | (制御基板) 能力設定 |
| SW3 | 機能切換 |
| SW4 | 機能設定 |
| SW5 | 機能切換 |
| SW7 | 機能切換 |
| SW8 | 能力設定 |
| SW11 | アドレス設定用 1の位 |
| SW12 | アドレス設定用 10の位 |
| SW14 | 分岐口No.ベアNo.用 |
| SWC | 機能切換 |
| SWE | ファン試運転用 |
| T | 電源トランス |
| TB2 | 電源端子台 |
| TB5 | 伝送端子台 |
| TBX(S1, S2) | 緊急停止用端子台 |
| TBX(A1, A2, A3) | 別売接続用端子台 |
| TB15 | MAリモコン端子台 |
| TB21~TB23 | 入出力用端子台(別売M制御遠方表示キット) |
| TH22 | 配管温度検出用サーミスター(液) |
| TH23 | 配管温度検出用サーミスター(ガス) |
| TH24 | 外気温度検出用サーミスター |
| X1 | 電磁継電器 インバーター基板用 |
| X001~X003 | インバーター主回路 |
| Z26, Z27 | 機能設定素子 |
| LCD | 液晶表示器 |
| R.B. | リモートコントローラーボード |
| L1~L5 | 表示ランプ |

| | | | | | |
|----------------|-----------------|---|------------|------|------|
| 作成日付 ISSUED | 改定日付 REVISED | TITLE 床置ダクト形室内ユニット電気配線図 PFAV-P530・670DMJ1-F | DRW.NO. | REV. | PAGE |
| | | | W KQ94R298 | E | 1/1 |

SCALE NTS 三菱電機株式会社

PFAV-P・CM-E(-F)、PFAV-RP・CM-E、PFAV-P・WCM-E、PFT-P・CM-E形
PFAV-P・(V)DM-E(1)(-F)、PFT-P・DM-E(1)
PFAV-P・(V)DMJ1(-F)形、PFAV-XP・(V)DMJ形
PFAV-P・DME3(-F)形、PFT-P・DME3形
防食仕様説明書

適用: この仕様書は、次の環境条件に設備用パッケージエアコンを据付ける場合に適用します。

適用機種: PFAV-P140・224・280・450・560・670・800CM-E
PFAV-P167・265・335・530・670・1000CM-E-E-F
PFT-P125・200・250・400・500CM-E
PFAV-RP224・280・450・560・670・800CM-E
PFAV-P224・280・450・560・670・800WCM-E
PFAV-P140・224・280・450・560・670・800(V)DM-E
PFAV-P224・280・450・560・670・800DM-E1
PFAV-P167・265・335・530・670・1000(V)DM-E-E-F
PFAV-P265・335・530・670・1000DM-E1-F
PFT-P140・224・280・450・560・670・800DM-E
PFT-P224・280・450・560・670・800DM-E1
PFAV-P80・140・224・280・450・560(V)DMJ1
PFAV-P167・265・335・530・670(V)DMJ1-F
PFAV-XP224・280・450・560(V)DMJ
PFAV-P224・280・450・560DME3
PFAV-P265・335・530・670DME3-F
PFT-P224・280・450・560DME3

| 適 用 | 目 的 |
|---|---|
| 硫黄系ガス雰囲気等のある地域 1. 化学・薬品工場 2. 工場、学校等の実験室で硫黄系薬品を使用する場所 3. 都市公害地 (車の排ガスの影響のある場所) | 1. 銅管のろう付に用いたろう材のリンが浸されるのを防止 2. アルミフィン腐食防止 |

—留意事項—

防食仕様機を使用した場合でも腐食・発錆に対して万全でなく、設備用パッケージエアコンの設置やメンテナンスに対し、次の事項に留意願います。

1. 据付時・メンテナンス時に付いた傷は、補修をしてください。
2. 機器の状態を定期的に点検してください。
 (必要に応じて再防錆処置や、部品交換等を実施してください。)

【室内ユニット】

| 部 品 名 | 素 材 | 標 準 | 防 食 | 表 面 処 理 |
|-------------|------------------------|-----|-----|--|
| パネル(前面・側面) | 合金化溶融亜鉛メッキ鋼板 | ○ | ○ | アクリル樹脂粉体焼付塗装 |
| パネル(後面) | 溶融亜鉛メッキ鋼板 | ○ | ○ | クロメート被膜処理 |
| 空気側熱交換器 | アルミニウム板(フィン部) | ○ | ○ | シリケート皮膜処理(標準処理済品) アミノアルキド樹脂塗装 |
| ヘッド・リフトろう付部 | りん銅ろう | ○ | ○ | 素地のまま アミノアルキド樹脂塗装 |
| 分配器 | 黄銅 | ○ | ○ | 素地のまま アミノアルキド樹脂塗装 |
| 配管ろう付部 | りん銅ろう | ○ | ○ | 素地のまま エポキシ樹脂塗装 |
| 送風機(羽根) | ポリプロピレン樹脂 溶融亜鉛メッキ鋼板 | ○ | ○ | 素地のまま (*1) クロメート被膜処理 (*2)(*3) |
| 送風機(ケーシング) | 溶融亜鉛メッキ鋼板 | ○ | ○ | クロメート被膜処理 |
| トレンパン(冷却器用) | 合金化溶融亜鉛メッキ鋼板 | ○ | ○ | エポキシウレタン系エナメル樹脂 ノントールエポキシ樹脂塗装 (*1)(*2) ポリエステル樹脂粉体焼付塗装 (*3) |

注. 防食仕様のみ対応となります。

- *1: 適用機種(標準仕様時) PFAV-P560CM-E以下, PFAV-P560(V)DM-E(1)以下
PFAV-P670CM-E-F以下, PFAV-P670(V)DM-E(1)-F以下, PFAV-RP560CM-E以下
PFAV-P560WCM-E以下, PFT-P250CM-E以下, PFT-P280DM-E(1)以下
PFAV-P560DME3以下, PFAV-P670DME3-F以下, PFT-P280DME3以下
(公共建築工事標準仕様及び準拠仕様時) PFAV-P280CM-E以下
PFAV-P280(V)DM-E(1)以下, PFAV-P335CM-E-F以下, PFAV-P335(V)DM-E(1)-F以下
PFAV-RP280CM-E以下, PFAV-P280WCM-E以下, PFT-P250CM-E以下, PFT-P280DM-E(1)以下
PFAV-P280DME3以下, PFAV-P335DME3-F以下, PFT-P280DME3以下
- *2: 適用機種(標準仕様時) PFAV-P670CM-E以上, PFAV-P670(V)DM-E(1)以上
PFAV-P1000CM-E-F以上, PFAV-P1000(V)DM-E(1)-F以上, PFAV-RP670CM-E以上
PFAV-P670WCM-E以上, PFT-P400CM-E以上, PFT-P450DM-E(1)以上
PFT-P450DME3以上
(公共建築工事標準仕様及び準拠仕様時) PFAV-P450CM-E以上
PFAV-P450(V)DM-E(1)以上, PFAV-P530CM-E-F以上, PFAV-P530(V)DM-E(1)-F以上
PFAV-RP450CM-E以上, PFAV-P450WCM-E以上, PFT-P400CM-E以上, PFT-P450DM-E(1)以上
PFAV-P450DME3以上, PFAV-P530DME3-F以上, PFT-P450DME3以上
- *3: 適用機種 PFAV-P*** (V)DMJ1(-F), PFAV-XP*** (V)DMJ

| | | | |
|----------|------------|-----------------|-------|
| 三菱電機株式会社 | WYNB0-6146 | 作成日: 2007-06-07 | 副番: N |
|----------|------------|-----------------|-------|